



西原町

# 議会だより

今回の表紙題字：  
坂田小学校6年

やまもと こう  
山本 滉 さん



2017(平成29)年  
6月1日発行

No. 72

3 月議会



表紙の写真：議長杯パークゴルフ大会(第1回)から

6月9日(金)午前10時6月定例会開会予定



優勝の上原白寿会Aチームのみなさん



上里 善清 議員

◇ふるさと納税

◇公契約条例の制定

◇土地の有効活用

◇文化行政

問 各市町村に比べ西原町のふるさと納税への取り組みは見劣りしているのではと感じる。厳しい財政状況を考えると、力を入れて取り組む必要がある。発信する方法と、郷友会へのアピールができないか。

〔企画財政課長〕現在は、町のホームページを基軸に展開しているが、今後は全国の大手の業者と提携して、PRする方法も検討する時期に来ているのではないかと。また、郷友会にアピールするのは大事。産業課で展開している高校生NSBPの県外活動の際にふるさと納税ののびりを持参してPRする方法とかを、早急に組み始めるように考えていく。

問 自治体が発注する業務において、予定価格を、清掃・警備・労務単価・その他諸経費等を現況にあった金額で積算し、また受注した事業者に公正な賃金の支払いを求める公契約条例を制定する考えはないか。

〔町長〕予定価格の積算は、県の実施設計単価表・標準積算基準書に基づいて積算をしています。近年は、社会経済情勢を踏まえて見直しを行われており、現況に合った価格の設定ができていないと考えている。また、労働者の生

（オ）定期的な話し合いはどのようになっているか、伺う。

〔建設部長〕ア、イ、ウについては、いずれも現在、委託業務を発注しており、その中で検討中。エ、委託業務の中で検討している段階のため、具体的な状況報告はない。オ（中部土木事務所から）現在検討中の内容がまとまった段階で自治会との調整を行いたいとのこと。

◇道路行政



宮里 芳男 議員

◇環境整備

問 県道浦添西原線について。坂田ハイツ自治会よりの請願書について約3カ月が経ちます。ア）直進道路について、イ）ボックス型工法について、ウ）ボーリング調査について、エ）現在の進捗状況について、

問 土地区画整理事業について。ア）具体的な内容は、イ）西地区土地区画整理事業によって将来人口増が見込まれるが、平成31年より10年間で上地区の人口がどれくらい増えるか。又、坂田小学校の児童数が今後10年間でどの様に推移するか。

〔建設部長〕ア）幸地地区においては、仮同意率90%以上を目標に向けて作業中だが、まだ90%に達していない。徳佐田地区においては現在基本計画書作

問 環境整備について。一）防犯カメラの設置について、二）

〔総務部長〕一）平成29年度のみ全額国庫補助で、事業を予定している。2月末に公共施設や通学路を中心に、内閣府へ設置要望し、調整を進めている。今後、条例等の整備を行い、設置に向けて進めていきたい。

問 3月に公表された「県高校生調査」によると、小中学校の就学援助のような制度を利用した生徒が33.5%いる。この実態を西原町に当てはめると、1,150人になり、現在の制度利用者数851人を超える300人がもろに値上げをかぶる。調査で、家計が「赤字」と「ぎりぎり」を合わせると8割に上る。これが沖縄の貧困の実態で、全県的な貧困対策に逆行するものだ。

〔町長〕今回引き上げをしても、他の市町村と同じレベルの値上げで保護者の理解をいただいたものと認識している。

問 平園区に整備予定の一時避難施設の断念で人件費もふくめ約3,000万円の町税を無駄にし、町民に損害を与えてしまった。しかし、町長としてそのことへの責任や謝罪が全くみられない。まさにモラルハザー



与那嶺 義雄 議員

◇3千万円の損害―責任はだれが？

◇給食費の値上げ―明白な公約違反！

問 食材費の高騰や給食の質の改善を理由に、この4月から小・中学校で月額5000円の給食費の値上げがなされる。公約の「無料化を目指す」とは、保護者の経済的負担を軽減することを意味する。保護者の負担が増え

問 無料化を目指して、月々5000円を値上げする。これはもう言葉遊び、詭弁だ。町民は納得しない。政治不信を助長する。支援が必要な世帯とは、どの範囲を指すのか。

〔副町長〕制度上、就学援助が受けられない幼稚園児、所得の低い方、生活困

〔総務部長〕西原まつりは町民相互の親善交流、融和を図るため、多くの町内団体、関係者が出演できるようプログラムとなっている。新たに入れる事は、時間的に大変厳しいと考えている。



高架橋下を利用して遊具を設置（南風原町内）

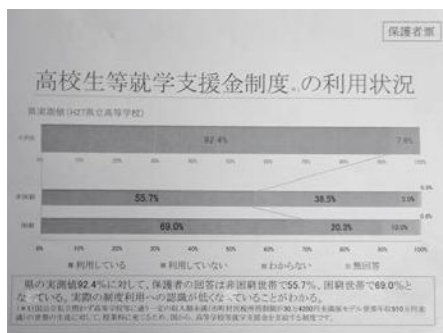
（二）浦添警察署からは、すでに、近くのきらきらビーチ正面入り口前に設置されているので信号機設置は厳しいといわれている。南部国道事務所が対策として仮置き場周辺の盛土の撤去を行い、スピード抑制の工夫や停止位置の変更も予定されている。



防犯カメラ設置の新聞記事（八重山毎日新聞HPから）

ド（責任感・倫理観の欠如）だと指摘したい。議会側にも、予算を議決し、早期にさまざまな事業をチェックできなかった責任がある。外部識者も入れた検証をし、町民への説明責任を果たすべきだ。

〔町長〕行政の最高責任者としてお詫びをしたい。内部で検証しており、責任の取り方については他市町村の事例を参考に検討したい。



沖縄県高校生調査（中間報告）から

この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。

この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。



大城 純孝 議員

◆平成29年度施政方針  
◆大型MICE施設関連

問 大型MICE施設整備について、サンライズ協議会では西原町として提言をしているのか、伺う。

町長 サンライズ推進協議会を含めた東海岸地域の発展は、県土の均衡ある沖縄の観光振興を進めていく上で重要

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。

であるという認識のもと、積極的に参画していきたいと考えている。

問 MICE施設の建設・整備に県の予算は担保されているのか。また、一括交付金が使えないと遅れがどのくらいか、伺う。

町長 国や県の担保・予算の裏付けは、基本的には一括交付金という形になると思う。毎年の事業なので一括交付金で今の時点で全て担保されているということはないと思う。

問 県のMICEエリアまちづくりビジョンの中で方針と具体化が示されている。そのビジョンの中で、「まちづくりを支える諸制度の変更・導入」と示されているが、町はどう考えるのか、伺う。

建設部長 このまちづくりビジョンは大型MICE施設を核として東海岸地域全体の賑わいの創出を目的に土地利用などを示した計画で、マリントウソウ内に限定されている。本町としては、

ホテル用地にかかる港湾計画の変更協議やバスセンター用地にかかる都市計画用途地の変更など既存計画の見直しに関わることになる。

問 商工業の振興ということで、N<sup>2</sup>S<sup>2</sup>BPP「西原町学生ソーシャルビジネスプロジェクト」を進めるとある。この事業は町として実践してきた事業だと思いが、詳細について伺う。

建設部長 平成26年度から高校生の就業意識向上の取り組みとして結成された。これまで三重県や首都圏、県内では那覇空港や沖縄国際映画祭、沖縄市産業まつりで町内産品のPR活動を行い、普及活動に貢献し、町内企業からも評価されている。N<sup>2</sup>S<sup>2</sup>BPPの活動を通して本町のビジネスに触れ、企画力、コミュニケーション能力の向上を図り、地元企業を愛用し応援する意識づくりを育て、本町の商工業の活性化につながると思う。

問 給食費の値上げについては、町長の公約と違うと思うが、また、敬老祝金を縮小し、その分で子育て支援に充てるべきだ。

町長 公約は、真に必要な子ども世帯の手当てをしていくこと。今、検討を進めている。また、敬老祝金の縮小分を、子育て支援等に充てていく予定。



「県MICEまちづくりビジョン」から

問 ミスの督促状発送に対するクレーム処理は。

税務課長 141件中、40件は電話があり、お詫びしております。  
総務部長 101件の方々には内部で検討して広報紙でおわびする方法を検討していきたい。



大城 好弘 議員

◆コンビニ納税固定資産税督促状141件

誤発送 クレーム処理に苦情あり!!

問 本町のマイス施設周辺の土地利用計画の進捗について。(ア)

土地利用整備計画の区域の面積、(イ)農地転用面積、(ウ)土地整備の手法、(エ)整備計画年度について伺う。

建設部長 見直し検討区域は、国道3

問 災害時避難所施設整備事業の断念について。

町長 29号より海側の兼久、小那覇、掛保久の一部地域で約150ヘクタール。農振農用地面積は約64ヘクタール。農地白地約19ヘクタール。整備手法は土地地区画整理事業の導入が前提。平成32年度までに市街化地域編入する地権者が100%近く同意が必要で、地権者組合土地整理事業を進めていくため、地権者の意見が重要になる。

問 (ア)事業断念した経緯と理由、(イ)予算執行額2,560万円の内訳と執行責任、(ウ)地域説明会の状況。

町長 昨年12月に補正予算の一部が削除されたことを受け、今後の事業展開が時間的に、物理的に極めて難しい。12月16日に副町長、部課長の意見交換を行い、12月20日の臨時庁議で正式に事業廃止を決定した。事業予算は、不動産鑑定評価料、基本設計委託料、新聞広告料、実施設計委託料、事業認定

の苦情があった。そのチェック体制は。(エ)ミスの督促状の発送件数は。

総務部長 平成28年度2月末の徴収率は現年度、過年度分合計で、個人町民税は75.3%、法人町民税は92.2%、固定資産税81.8%、軽自動車税92.3%となっており、対前年度比0.9%の増と順調に推移している。コンビニ納税のミスの督促状の発送は固定資産税1,712件のうち、141件。



払ったはずなのに督促状が…?

〜らの覚悟で対応してほしい。

生活環境安全課長 去年の10月に3町の担当課長の意見交換会があり、検討委の早目の立ち上げを呼びかける。

問 西原町まちづくり推進協議会は諮問機関か。

総務部長 民主団体である。企画財政課主幹 事務局は企画財政課で資料作成を担当。



喜納 昌盛 議員

◆学校給食費  
◆海外移住者子弟研修生受入事業

◆西原まつり

◆東部消防組合

問 学校給食費の値上げを打ち出したが、昨年の町長選挙の公約「給食費の無料化を目指す」をノボリにも掲げ、広く町民に訴えたはず。12月定例会で「どう実現できるか検討したい」との答弁。提示は値上げ案となってい

るが、明らかに公約違反では。  
町長 財政状況を見据え、今後検討。前回は各単Pで説明会をしたが、その手続がなされていない。これは不備だ。公約からすれば、仮に2,000万円を値上げるなら、今回、敬老祝金も1,000万円カット、色々な事業も一括交付金で工夫しておりチャンスだった。政治判断でこの1年間じっくり考える目的で、000万円を組み替え、保護者に負担させない方針は出せないか。  
町長 子育て支援、貧困問題を踏まえて実施の方向で時間を置いて推進したい。

問 見直しできないと。全く公約違反だ。値上げしてから考えると。は常識から考えられない。

問 海外移住者指定研修生受入事業の見直しをどう具体化し、アンケート調査翻訳費とは。  
教育部長 各市町村の実態調査をし

問 東部消防の新庁舎建設、西原分署の建て替えは。

総務部長 現消防庁舎が36年、西原分署も30年経過。早急な建て替えが必要。次年度検討委員会を立ち上げ十分な議論がされ、町の財政計画等の整合性を図り対応。

問 平成32年まで延長された緊急防災減災債対応予定だが、時間が無く間に合うのか。西原に本庁を造る



建築後36年が経過した東部消防組合本部庁舎

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。



宮里 洋史 議員

◆部活動の休息は？

◆ふるさと納税で地域おこしを!!

**問** 学校部活動に休息日を設けることは以前から指摘されているが現在の町の状況、また顧問に外部人材を登用することは可能か。

**教育部長** 1つの中学校は各部によって曜日を決めて休養日を設けている。

もつ1校は、土日試合の翌日は休みにしているものの、今年度は特に平日休養日を設けていないので、次年度からは、毎週ノー部活デーを設定するよう指導していきたい。また学校もその方向で検討しているようだ。顧問に外部人材を登用することは、一部のマスコミ報道によると、次年度学校教育施行規則が改定されるということだが、まだ文書、詳細等こちらに届いていない。

**問** 試合に勝ちたいから毎日やれば勝つと妄信的に部活に没頭するのではなく、自分の生活や家族の時間、有意義な人生について子どもたちを設けることがあっていいと思ってる。外部人材について今年の4月1日から部活指導者を学校職員に位置付ける省令を交付したという記事があるが、これにより外部人材が顧問になれると考えてよいか。

**教育総務課主幹** 県からまだ正式な文

書で通達はないが、今言われたように部活動の顧問ができるという内容になっている。

えていく中で、各種団体の力は必要になる。私はふるさと納税が地域の団体が強くなる起爆剤になると思うが、町長 子どもたちの力も活用しながら、商工会、商工会青年部とも連携協力が必要で、一括代行というのは、おおよそ地域おこし等の面ではそぐわないと同様に感じている。



真栄城 哲 議員

◆MICEは、町民・民間活力を活かせ!!

◆ふるさと納税—西原を全国へ届けよう!!

**問** MICEを活かしたまちづくりについて公約にされている町長は、西原町をどのようなまちにしたいのか伺う。

**町長** 土地利用の見直しを進め、町全体として地域活力と賑わいを生み出す

し、又、消費活動を活性化につなげられる様なまちづくりを目指していく。町民を挙げて、推進していくこと、官民を挙げて推進していくことが大切だと思っている。

**問** 大きなまちづくりには、町民や民間活力が不可欠と考える。アイデア等の募集はどの様に行っているのか伺う。

**建設部長** 現時点では、具体的な取り組みは行っていない。

**問** アフターMICEに関し他市町村は、積極的に取り組みを開始している。北谷町はハワイブランド化で報奨・研修旅行のメニューを開発。南城市では、ガンガラーの谷を使い会議や音楽祭を開催し、誘客を計画している。これは、平成27年度から3年間の県のメニューで、民間やNPO法人、観光協会等へ募集されていた。そのメニューを把握していたか。

**産業課長** 把握していなかった。

**問** しっかりとアンテナを広げ、町民等に発信するべきだと考えるが。

**建設部長** 議員おっしゃる通り、町は観光の面で遅れている状況だが、新体制の中で努力していきたい。

**問** ふるさと納税制度を活用し、地域の活性化を図る。当然、納税額が増えてくると自信にもなる。今までにない、西原町の形、商工会の形をつくる一つの手段として、このふるさと



もっとアンテナを広げてえ〜!!



伊計 裕子 議員

◆マイナンバー制度

◆米軍機騒音

◆就学援助費

**問** (1)マイナンバー制度に対する町長の見解を伺う。(2)町の実行計画とは。(3)確定申告の際の職員対応を伺う。

**町長** (1)法律の範囲内での使用にどうめ、今後の利用は、安全性・利便性の

観点から、慎重に勘案する。

**総務部長** (2)実行計画はまちづくり基本条例に定められた各分野の事業をまとめたもの。(3)今年度は、混乱を回避するため記載がなくとも受理をし、次年度からは記載及びカード等を持参するよう案内している。

**問** 町民の利便性をということだが、安心・安全面から考えるともう少し慎重にできないか。

**企画財政課主幹** 住民サービス向上の議論でコンビニ交付を計画している。マイナンバーカードは使う。特別交付税の支援の期限が当初の平成30年から31年度までとなり、次年度の予算編成の中で、セキュリティを確認しながらの実施を考えている。

**問** 確定申告の際のマイナンバー記載は、法律では「できる」ということで義務ではないはずだが。

**税務課長** 次年度からのマイナンバー記載は決まっていない。税務署での勉強

強会で次年度の対応について決定されると思う。

**問** 米軍機が西原町上空を我が物顔で飛んでいると苦情が寄せられている。(1)直近の半年間で寄せられた苦情は何件か。(2)それに対する町の対応は。(3)町独自の調査は行っているか。

**総務部長** (1)電話による騒音苦情が1件。(2)町民から寄せられた騒音苦情は、記録簿を作成し保存している。昨年8月に県環境保全課へ平成23年1月から今年8月の騒音苦情情報をまとめて情報提供した。(3)町独自でなく、県の調査で本町4か所に航空機騒音計を設置し観測を行っている。

**問** (1)次年度の国の予算案で、就学援助費のうち新入学児童生徒入学準備費用補助単価が2倍になった。町の対応は。(2)文科省が2015年8月24日付で全国市町村への通知で児童生徒が必要な時期に速やかに支給するよう配慮することある。3月までに

支給できるよう検討いただきたい。  
**教育部長** (1)補助単価の引き上げは、財政面も見ながら、担当課と調整し、今後検討したい。(2)3月までの支給に関しては、かなり厳しい。体制や就学援助業務のシステム化等を含め、支給できるかどうか検討したい。



オスプレイ(米海軍公式HPから)



与儀 清 議員

◆災害時避難所施設建設断念

◆町内の案内板・看板  
◆陸上競技場の  
サッカー利用

**問** 災害時避難所施設整備事業断念について。この問題の始まりは、

平園地区の公民館建設だと私は理解している。できるだけ区民のことを考えて、区民の負担にならないように英知を絞ったのが今回の災害時避難所施設

整備事業だと思う。町として、あと500万円出せば完成し、3億円の資産が町民の手に入るはずであった。しかし、昨年12月定例会の補正予算が認められず災害時避難施設建設は断念となった。誠に残念である。町長の見解とこの問題に長年取り組んできた職員へのケアは。

**町長** 昨年12月議会で補正予算が一部否決され、結果として断念せざるを得ない。非常に残念至極である。職員に

おいては、これまで2年にわたり懸命にこの事業の推進のため、県や国一括交付金事業をめぐり、相当ご苦労いただいたが、結果として事業は断念ということ、精神的にかなりダメージもあると思う。今後、職員の様子を見ながら、必要に応じて産業界の活用を図って、職員の安全、衛生に努めてまいりたい。

**問** 宇津花波のローソン前の案内板が剥げ落ちて、案内板の体をな

していない。また、そういう箇所は他にないか。

**総務部長** 案内板については、早速現場を確認したところ、著しく盤面が剥離しており、張替による機能回復を図る予定である。そのほか、同様の状況はないかということについては、各課で設置または管理区域の調査を行い、不具合があるものについては順次修繕をしてまいりたい。

**問** 陸上競技場のサッカー利用の件

は、西原の小学校の3チーム、1年間で利用したのは坂田FCが4回のみということ、実にもったいないと思うが、あれだけお金をかけて見事な芝、決して観賞用ではないと思うのだが、これか西原の小学校が利用しやすくなるため、拡大、推進は考えているか。

**生涯学習課長** 小学生のみに利用制限をしているものではない。芝の養生期間、養生の工程で利用できないことも

事業所、関係機関につなぐ連携支援を行い、地域、学校やスパーなどの事業所等に認知症に対する普及啓発の取り組みを行う事を予定している。

**問** 県の推計によると、2025年には、4人に1人が高齢者、それに伴って認知症も増えるといわれている。地域支援推進員は各地域に置かれるのか。

**介護支援課長** 認知症地域支援推進員の要件を満たしたものを1名以上配置

というのが、厚生労働省の要件だ。次年度1人を配置する予定。

**問** 家から出て、行方不明になるおそれがある。警察署との連携も必要では。

**介護支援課長** おっしゃる通り、西原町でも年間約7人の方が行方不明になっている。今、浦添警察署と捜索に関して提携を結ぼうとしているところだ。初期対応がとても大切で、本人、家族の相談を受け、認知症の段階に



儀間 信子 議員

◆後5年を残す一括交付金、子育て環境整備事業を

◆認知症対策―年間約7人の行方不明者―

**問** 一括交付金もあと5年を残すわけだが、ハード事業の一方で、町民が直にメリットを感じられるソフト事業を望む声が寄せられている。子育て環境整備事業や福祉事業を望む声があるが、一括交付金を活用したソフ

ト交付金の事業例にはどのような事業があるか。中身を聞く。

**総務部長** 平成29年度の配分額は4億8,900万円。総事業数は27事業、ソフト事業の中で子育てに関する事業例として、認可外保育施設支援事業。これは、施設へ支援員を派遣し、事務従事者の負担を減らすことで、保育業務に専念できる環境をつくることにある。次に、放課後児童クラブ巡回指導、親子通園事業、乳幼児検診で発達の気

になる子を早期に発見し、発達相談などの子育て支援を行う事業である。

**問** 認知症の人々やその家族の相談支援を行う認知症地域支援とは。

**福祉部長** 高齢化に伴い、認知症の方も増えていくことが予想される。認知症があってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けるには、地域で認知症を支える仕組みづくりが必要となる。認知症地域支援員を配置し家族の相談支援を行う。病院や介護保険



平良 正行 議員

◆街路樹  
◆堆肥補助金  
◆農業用廃プラスチック  
ティック補助金

**問** 街路樹の目的は景観の向上や道路の保全、歩行者等に日陰を提

供することであるといわれている。街路樹の立ち枯れが多く見られ景観上好ましい状況ではない。我謝安室線につ

**土木課長** 我謝安室線については、ホウオウボクが12本、トックリキワタが1本で立ち枯れした木はない。

**問** 現在残っているホウオウボクが丸坊主になっていて、今にも枯れそうな感じだ。木を剪定する場合は気をつけてもらいたい。与那城小波津線には南小学校の裏門から小波津地域にかけてヤマモモが植栽されていたが、現在は4本だけ残っており、残りは枯れてしまっている。ヤマモモは街路樹として適しているが、ああいう所に植えるとなると手入れが必要だと思う。小波津から南小学校の通学路になっっているので、新たに植え替えることも考えておられるか。

**土木課長** 与那城小波津線についてはご指摘のとおり、当初ヤマモモを植えて、ほとんど残っていない状況で、植樹だけがそのままの状態である。植え替えについては予算との関係もあり、内部で検討して計画を立てていき

たい。

**問** 堆肥補助金について伺う。安全、安心な作物を栽培するには土づくりが大変重要であることから、堆肥の重要性を理解してもらい、堆肥に対する補助をしていただきたい。

**建設部長** 安全、安心な農作物を栽培するには土づくりが大変重要であり、堆肥の重要性についても十分理解をしている。今後の農業関係の各種事業、負担金、補助金のあり方などについて精査した上で、今後補助できるのか検討してまいりたい。

**問** 廃プラスチック処理に要する経費の三分の一を補助しているが、実績を伺いたい。

**建設部長** 農業用廃プラスチック補助金については、今のところ利用実績はない。

**問** 産業廃棄物を処理するのに1キログラムあたり80円かかるので躊躇しているという感じがする。中城

あるが、利用可能な期間であれば借用は可能だと考えている。



改修された新案内板(津花波)

よって、つなぐ病院、介護施設が違うので、有機的なネットワーク体制づくりをするのが目的であり、地域支援推進員の大きな役割となっている。



「町民がメリットを感じるソフト事業を」望む声!!

村では全額補助して、年2回、農協に集めて、役場が産業廃棄物処理場に運んでいると聞いている。中城村並みに補助金の検討をお願いしたい。



通学路に街路樹を!



前里 光信 議員

### ◆国保の赤字問題 ◆町内児童生徒の身体的成長

**問** 「沖縄戦による影響で国保の前期高齢者交付金が少ないという、制度的課題に起因する赤字問題が大きいのだから本町の財政状況は緊急的な措置をとらざるを得ない状況になっています」。これは、町長の施政方針の文言であるが、その点については沖縄県及び県内市町村の首長たちはこれまで国に対し、どのような働きかけをしてきたか。その実情はどうなっているか。

**町長** 沖縄県の国保運営の厳しい状況で、前期高齢者交付金の問題については、これはまさに沖縄特有の大きな課題ということを捉えて、県内の各市町村の国保の累積赤字が極めて大きな問題になってきている。そうした中で我々町村会とはもとより、市長会、そして国保関係団体を含めて、毎年のように国のほうに要請をしてきた。沖縄県知事も関係省庁へ要請をしてきている。この沖縄の前期高齢者の問題については確かに問題があるということの中で、菅官房長官をはじめ、関係大臣も一定の理解を示しつつも、根本的な対応策についてはいままなお改善されていないのが現状かと思われる。平成30年度からは国保の県移管という形になる

と思われる。ただ残念だったのが、昨年11月には副知事をはじめ、46市町村長、議長も参加する大規模な要請団を結成し、陳情要請したが、平成29年度予算で具体的な解決を得る方向性が見出していない状況で、非常に危惧している。しかし、国の一定の理解はあるので、今後も国にしっかりと要請活動をしていきたいと考えている。

と重49.1キログラム。全国、県平均と比べ、小学校6年生女子の体重が、全国、県平均を上回り、中学校3年生女子で身長が県平均をわずかに上回っている。それ以外は県平均以下である。

県内市町村の国保の赤字補てんを報じる新聞記事



伊波 時男 議員

### ◆徳佐田・幸地地区の新たな区画整理事業は

### ◆29年度の文化財行政は

**問** 上原・棚原土地区画整理事業に伴う投資額と税収の推移を問う。  
**建設部長** 投資額は、総事業費が約74億6千万円で補助金が約27億6千万円、保留地処分金が約34億2千万円、町負担額が約12億7千万円である。

**総務部長** 上原・棚原地区に限定したデータは、平成18年の土地・家屋合計の資産税は約1億1千万円で、28年度は合計で約1億3,700万円となっている。

**問** 旧役場庁舎・スーパービッグの両敷地に、新中糖産業(株)によって計画されているスーパーサンの進捗状況は。  
**建設部長** 建築面積が1万㎡以上の店舗については隣接市町村や関係機関との広域調整会議が必要で、現在、調整会議資料作成を進めており、現サンエー西原シティと旧役場跡地に増築する建物を結ぶ上空通路や上空車路の計画について関係機関との協議会設置も

**問** 現在進められている徳佐田・幸地地区の新たな区画整理事業、スピード感を持って対応していくか。  
**町長** 西原町が今後21世紀前半、後半に向けて、ダイナミックな発展を遂げていくためには、やはりまちづくりの基本である今後の区画事業等は必要と考えており、徳佐田・幸地地区の区画整理事業、しっかりと前に進めていくように今後一段の努力を重ねていく。

同時並行的に進められている。  
**問** 西原町の伝統文化や文化財保護思想の普及・啓発を図るために、今年度策定する西原町歴史文化構想に基づく、今後の保存活用計画の内容は。  
**生涯学習課長** 文化財環境整備事業は、一括交付金事業で、内容は、ジーマヌカーなど3か所の現状の記録を図り、棚原区の周辺地域保存活用計画の策定、幸地グスクの周辺地域整備事業等の保存に向け、取り組む。



比嘉家の土帝君(トゥティーワ) (棚原)



屋比久 満 議員

### ◆美咲・兼久地域に児童公園整備を ◆平成29年度施政方針を問う

### ◆火災報知器の設置率は?

**問** 美咲公民館隣の空き地へ、美咲、兼久地域の児童公園新設を問う。  
**建設部長** 美咲地区における公園整備計画については、現在未定であり、今後、地域への広場の確保について検討して、引き続き補助メニューも探しながら対応を考えていきたい。

**問** 平成29年度施政方針について、(1)町長は給食費の値上げを明らかにしたが、昨年9月の町長選挙で公約に掲げた「支援が必要な世帯への給食費無料化」と逆行し、町民に対する公約違反ではないか、町長の見解を問う。(2)国指定史跡「内間御殿」整備事業の進捗率を問う。(3)プロ野球OBによる少年野球教室の復活について問う。(4)崎原地区への民間開発計画の進捗状況を問う。  
**町長** (1)公約に掲げたこの「目指す」とは、現行行政を知るものとして、直ちに給食費の完全無料化は至難の業、到底本町では難しい。そういうことの認識の上に立つての「目指す」ということだ。

**問** 消防法が市町村条例で義務づけられてから10年経過しているが、本町での火災報知器の設置率について問う。  
**総務部長** 設置率は45%であり、東部消防組合構成3町の平均は46%となっている。東部消防組合で予算化してい

**問** 教育部長 (2)内間御殿の整備事業は平成22年より開始し、文化庁や県の補助金を得ながら進めていて、現在、東江御殿の敷地内を優先的に調査・整備し

ている。東部消防組合で予算化してい



住宅用火災報知器の設置率の低さを伝える新聞記事(右)と住宅用火災報知器の設置義務付け周知ポスター(左)

ただ、設置に努めていただけたらと考えている。沖縄県消防設備協会より毎年20台程度寄贈があり、これまでも町内13世帯に火災報知器が設置されている。

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。



長浜 ひろみ 議員

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。

◇子ども医療費助成の現物給付

◇空手会館・空手マット

市町村における子ども医療費助成事業の現物給付方式は、国の国保に対する補助金の減額調整措置(ペナルティー)を2018年度から未就学児童対象分を廃止する予定であるという。廃止されることで、

現物給付方式が導入できると考えられ、県も導入に向けて作業を進めていると聞いている。

国保の県移管に合わせて県が現物給付方式を導入した場合に、町としてもその方策に従って、準備をしておく必要があると思うが。

【福祉部長】子ども医療費助成事業について昨年末、国の国保に対する補助金の減額調整措置の廃止が提言され、沖縄県でも平成30年度に現物給付方式を導入予定であり、県の施策とあわせて町でも現物給付の導入に向けて検討しているところである。

導入に向けての準備として市町村システム改修が必要だが、県より現物給付に関するシステム改修費補助が想定されるので、経費負担については軽減されるものと考えている。

【問】 4日に行われ、続いて3月5日には一般の内覧会が行われた。内覧会

に参加しての町長の感想を聞きたい。

また、なぜ、一括交付金を活用した「公認空手競技用マット」及び「空手マット運搬車」、「空手用デジタルタイマー」等の導入が、豊見城市では出来て、西原町では出来ないのか。

【町長】沖縄県の空手会館の落成式、内覧会が行われたということであるが、この空手会館の落成式、内覧会について、私のほうには特に首長としてのご案内がなかったため、出席していない。

【教育部長】一括交付金を活用しての空手用マットの購入については、これまでもお答えしたとおり、平成27年9月1日に空手関係者の代表者に対して、内容説明を行い、資料をお渡しし、空手関係者内での意見の取りまとめを行っていたところである。

我々としては、その結果を踏まえて、購入に向けた検討を行いたいと考えている。

議会傍聴の方へ

傍聴人受付簿が変わりました!

このたび個人情報保護の観点から、これまでの傍聴人受付簿が、個人記入のものへと変更いたしました。

傍聴される方は、各自で傍聴人受付簿に記入の上、投函箱に投函の後、傍聴規則に従い傍聴してください。

①1人1枚ずつの傍聴人受付簿に、「住所」、「氏名」、「年齢」を記入します。



②傍聴人受付簿 投函箱に投函します。



③傍聴規則に従い静かに傍聴してください。



子どもの医療費無料化の取り組みを伝える新聞記事

平成28年度 一般会計 補正予算

主な要因

歳入 歳出 2億7,349万円 減額

地方消費税交付金 △9,581万3千円

県補助金 △1億4,608万5千円

総額 132億3,662万5千円に

平成28年度 特別会計 補正予算

国民健康保険

歳入 歳出 2億5,523万5千円 減額

総額 67億2,624万8千円に

主な要因

- 出産育児諸費 △1,848万円
●共同事業拠出金 △7,602万8千円
●予備費 1億5,880万4千円

介護保険

歳入 歳出 4,425万3千円 減額

総額 21億8,354万2千円に

主な要因

- 介護サービス等諸費 △7,277万円
●介護予防生活支援サービス費 132万6千円
●予備費 2,889万8千円

土地区画整理事業

歳入 歳出 1億2,334万1千円 減額

総額 5億4,081万3千円に

主な要因

- 西原西地区土地区画整理事業費 △1億700万円
●上原棚原生産費 △924万5千円

公共下水道事業

歳入 歳出 1,401千円 減額

総額 7億729万6千円に

主な要因

- 下水道管理費 △143万円
●下水道整備費 2万9千円

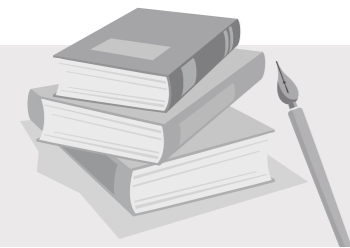
水道事業

その他資本的支出に

80万1千円 追加

総額 2億3,646万1千円に





# 条例の一部改正

11本すべて  
原案可決!

## 1. 西原町敬老祝金条例の一部を改正する条例

敬老精神を継続しつつ、子育て支援や貧困対策に対応する(登校支援や保育支援のための加配、居場所づくり等)、また平成30年度からは幼稚園児への就学援助としての給食無料化)ため、沖縄独特の生年祝いである85歳トウシビー、トーカチ、カジマヤーのほか、80歳・100歳到達時に人生の節目を祝う形に見直すもの。

改正前は、80歳以上のすべての方を対象に祝金(一律10,000円)を支給していましたが、平成29年4月1日から下記のとおり改められました。

基準日	対象者	金額
(1)当該年度の9月15日現在、	満80歳の方へ	10,000円
(2)当該年度の12月31日現在、	トウシビー(満85歳)の方へ	10,000円
(3)当該年度の12月31日現在、	トーカチ(満88歳)の方へ	10,000円
(4)当該年度の12月31日現在、	カジマヤー(満97歳)の方へ	20,000円
(5)当該年度の3月30日現在、	満100歳の方へ	30,000円

## 2. 西原町税条例等の一部を改正する条例

## 3. 西原町就学指導委員会条例の一部を改正する条例

## 4. 西原町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

## 5. 西原町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

## 6. 西原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

## 7. 西原町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

## 8. 西原町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

## 9. 西原町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

## 10. 西原町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

## 11. 西原町都市計画土地地区画整理事業特別会計条例の一部を改正する条例

## ●一般会計予算

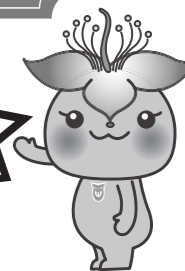
# 118億1,700万円

平成  
29年度  
当初予算

## ●特別会計予算は5会計で

# 69億4,814万円

可決!

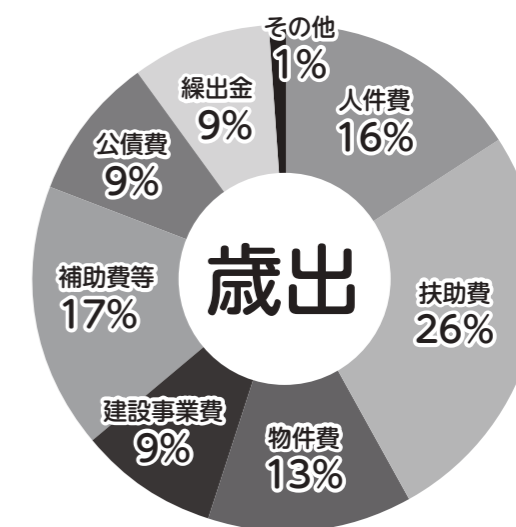
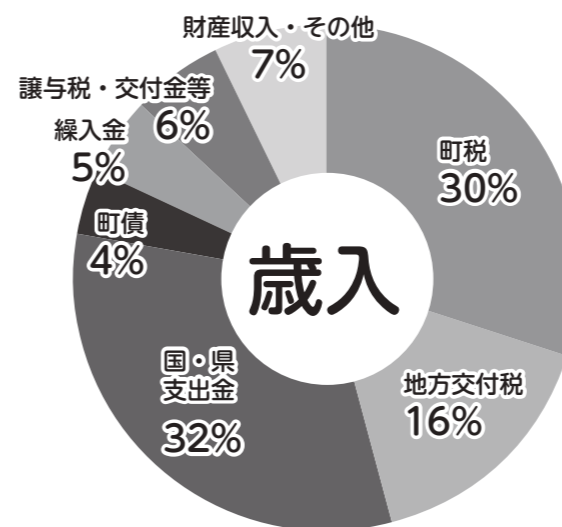


3月定例会は、3月3日から25日間の会期で開かれました。

平成29年度一般会計予算については、対前年度当初予算比は、8億8,600万円(6.97%)の減額。依存財源である国・県からの各種交付金が減額されました。また、財政健全化に向け新規事業を抑えました。

会計予算比較表	平成29年度	平成28年度	増減額	
一般会計	118億1,700万円	127億円	▲8億8千万円	
特別会計	国民健康保険	55億1千万円	57億7千万円	▲2億6千万円
	公共下水道事業I	6億6千万円	7億円	▲4千万円
	土地区画整理事業	5億3千万円	6億6千万円	▲1億3千万円
	介護保険	0円	21億3千万円	▲21億3千万円
	後期高齢者医療	2億5千万円	2億3千万円	2千万円

## 一般会計予算 歳入・歳出の内訳



当初予算



## 日米地位協定の見直しを求める意見書

**可決!**

わが国には、日米安全保障条約に基づく日米地位協定によって31の都道府県に131施設、約9万8千ヘクタールの米軍基地施設が所在している。

米軍基地を抱える全国の町村は、わが国の防衛、安全保障の一翼を担う一方、米軍基地の存在による住民生活への過重な負担を抱えている。

特に、全国の米軍専用施設の約71%を占める沖縄県においては、米軍基地から派生する事件・事故や航空機騒音、環境問題、並びに米軍人・軍属等による犯罪が、戦後71年を経た今日においてもなお後を絶たず、地域住民の生活に多大な影響を及ぼしている。

日米地位協定は、日米を取り巻く安全保障体制やわが国の社会環境が大きく変化しているにもかかわらず、昭和35年に締結されて以来、50年以上もの間、1度も改正されていない。

これまで運用改善や環境補足協定の締結がなされてはいるものの、米軍基地から派生する様々な事件・事故等から国民の生命・財産と人権を守るためにはまだ不十分で、根本的な解決を図るため日米地位協定を抜本的に見直すよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2017年 3月27日

沖縄県西原町議会

あて先 内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、内閣官房長官、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省沖縄特命全権大使、沖縄防衛局長

## 同意第3号 “文教のまち”の教育長決まる!

昨年おおの11月19日より不在となっていた、本町教育長に大はま濱すすむ進氏が決定した。

	宮里芳男	真栄城哲	伊計裕子	与儀清	宮里洋史	屋比久満	伊波時男	長浜ひろみ	上里善清	大城誠一	呉屋悟	儀間信子	平良正行	大城純孝	大城好弘	喜納昌盛	与那嶺義雄	前里光信	新川喜男
賛否	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	×	○	欠	○	○	議長

※賛成は○。反対は×。欠席は欠。

同意第1号 監査委員の選任について

同意第2号 教育委員会委員の任命について

同意第4号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

同意第5号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

同意第6号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

\*同意 第1、2、4、5、6号は全会一致。

すな 砂 氏  
かわ 川 氏  
けい 恵 氏  
えい 英 氏  
あら 新 氏  
あら 新 氏  
よ 儀 氏  
おお 大 氏

## 《新規条例》

3/27  
原案可決!

### 議案第14号

#### ◇西原町農業委員会及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

農業委員会等に関する法律の改正により、委員及び最適化推進委員の定数を条例で定める必要があるため。

※いままでの農業委員は選挙で12人、町議会推薦3人、農協から1人、農業共済組合推薦から1人の17人で構成されていたのが、農業委員12人(過半数は認定農業者)、推進委員5人、合わせて17人となります。また、選挙、推薦は無くなり、議会の同意を経て、町長が任命することになります。

### 議案第5号

#### ◇機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例

平成29年度実施の組織機構改編に伴い、各所管会議等の庶務担当課が変更となるため、所要の改正を行うもの。

3/3  
原案可決!

### 議案第10号

#### ◇西原町職員等の旅費に関する条例

町職員の旅費の支給について「国家公務員等の旅費に関する法律」の例により、旅費の支給範囲に遺族等を加え、旅費の種類に支度料等を追加し、日当及び宿泊費等の額を改め、その他旅費の支給等について規定する必要があるため。

3/27  
原案可決!

### 議案第15号

#### ◇西原町介護保険条例等を廃止する条例

平成29年4月1日より沖縄県介護保険広域連合に加入し、介護保険業務を共同処理するためには、本町の介護保険条例等を廃止し、介護保険条例等を広域連合において集約する必要があるため。

3/6  
原案可決!

# 特集

Vol.7

## 給食費値上げ

7年ぶり

「食材価格の高騰」  
議会では、町長の公約違反の声も…

3月定例議会で焦点となったのは、「学校給食費の改定であった。今回の改定は、平成22年度以来7年ぶりの改定となる。改定の主な理由は、主食である米飯やパン、牛乳、副食(おかず等)の食材価格の高騰が続いていること。また、野菜・果物・魚介類などの生成食品等についても、価格上昇の傾向があり、安定的に給食を提供することが困難な状況であるとのこと。しかし、数名の議員から、先の町長選で「学校給食費の無料化を目指す」とした公約に違反しているとの声もあがり、予算案に対して町予算で対応する修正案が提出されたが、修正案に対しては反対多数で否決された。

### 食材価格の高騰が要因

「今後も高騰と予測」

給食費改定の一番の理由は、物価上昇に伴う食材価格の高騰である。

西原町では、平成22年度に現在の給食費に改正された。しかし、当時と比べると主食の米飯やパン、牛乳、また、副食(おかず・デザート等)の価格の高騰が続いている状況にある。さらには、野菜・果物・魚介類などの生鮮食品等についても近年、価格上昇の傾向にあり、その傾向は今後も続くと予測され、「安心・安全で栄養価のバランスのとれた給食」を安定的に提供することが困難な状況にあることから、今回の改定が必要な理由である。



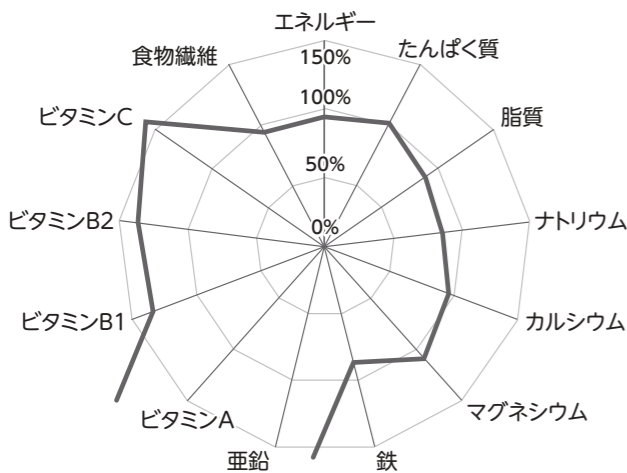
### 摂取基準 小中学校クリア困難 幼稚園は、ほぼ基準満たす

もう一つの理由として、給食における栄養充足率(栄養バランス)の問題がある。

学校給食の栄養バランスは、学校給食法に定める「児童又は生徒の1人1回当たりの学校給食摂取基準」及び「学校給食の標準食品構成表」で全国的な平均値・目標値が定められている。しかし、主食の食材価格の高騰により、限られた給食費の範囲内では相対的に副食(おかず等)に使える金額が減るため、摂取基準を満たすことが困難な状況になっている。

昨年、議員視察で町内の中学生と全議員が、一緒に給食を食べる機会がありました。その後、多くの議員から「この質・量で、本当に大丈夫なのか?」と言った声が多く、議員から聞こえたのも事実である。

H28 小学校栄養充足率



【給食費の改定内容】

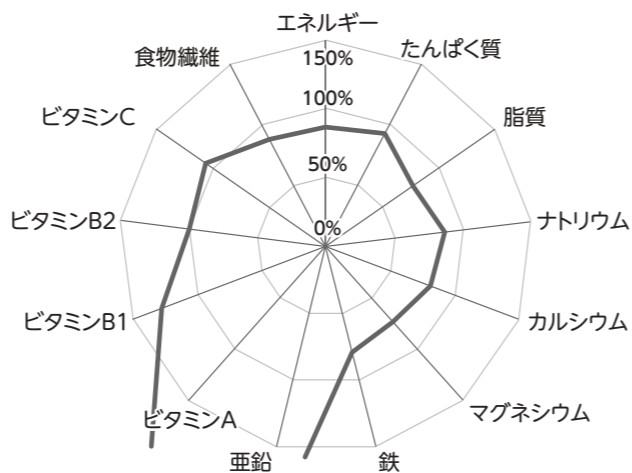
	今まで	平成29年4月から	差額
小学校	3,900円/月 214.5/日	4,400円/月 242/日	+500円/月 +27.5/日
中学校	4,500円/月 247.5/日	5,000円/月 275/日	+500円/月 +27.5/日

### 給食費はいくらになるの?

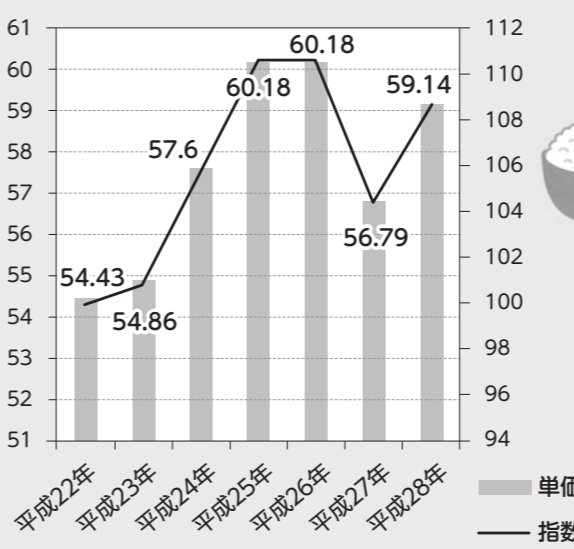
今回の改定で本町の給食費の値上げ額は、上記の表のとおりである。小中学校共に、月額500円の値上げとなる。それでは、他の自治体は、どうなっているのか調査してみた。

「那覇市は、昨年度改定し、小学校4,500円・中学校5,000円。宜野湾市は、今年度より小学校4,900円・中学校4,900円。与那原町は、那覇市と同額」となっている。

H28 中学校栄養充足率

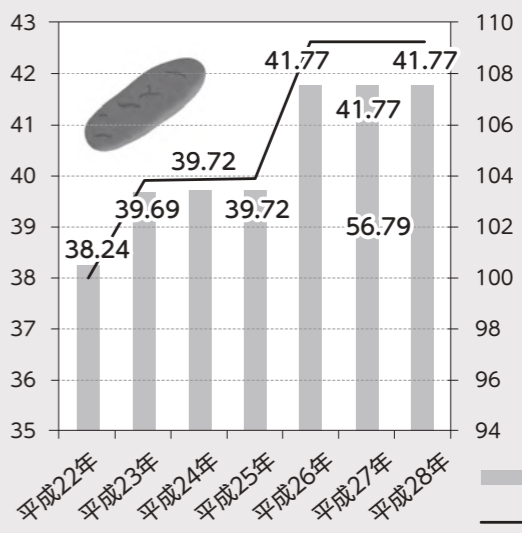


### 米飯価格

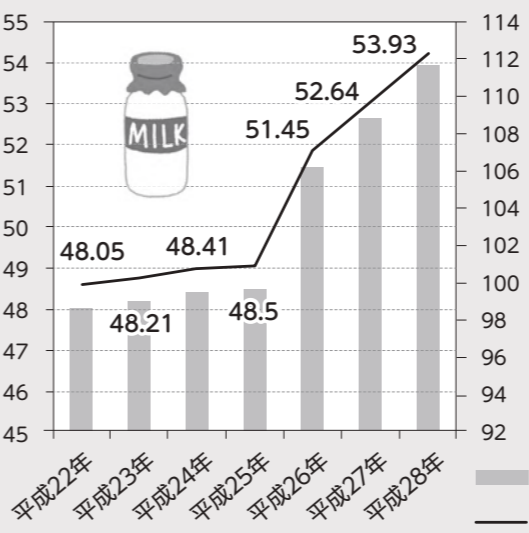


### 特集記事

#### パン価格



#### 牛乳価格



給食費改定の問題は、本町や県内多くの自治体で抱えている問題でもある。今後、各自治体でも改定の動きがありそうだ。

### 公約違反の声への町長答弁

給食費の値上げ改定について、数名の議員から、「給食費の無料化」を掲げた町長の選挙公約を給食費が無料になるとして投票した人も多くいたはず。そのことが公約違反ではないか」と厳しい質問もあった。質問に対し、町長は「学校給食費の無料化を目指す公約した。あたえられた任期中で、実現を目指していく」と答弁した。

### 無料化の目指す方向は

### 幼稚園児に就学援助

「実現すれば県内初」

学校給食法では、「学校給食に要する経費は(学校給食費)、学校給食を受ける児童又は、生徒の保護者が負担する。(簡略文)」とある。しかし、町としては、貧困問題等で手当の必要な方たちへの対応はしっかりやるべきと考えており、厳しい町の財政状況を見極めながら、幼稚園児等に対する就学支援(町独自)など、対策を進めていきたい考えた。

すくすく育て、未来を担う子どもたち!



### 特集記事

# 議会活動

## (3常任委員会合同視察)

3月定例会中(3月14日)、3常任委員会は、坂田小学校の新增改築工事現場など、町内3か所を合同視察し、担当課長等から事業の進捗状況等の説明を受けた。



耕作放棄地解消事業説明を西原ファームで受ける



モノレール浦西駅建設予定地周辺を視察



新增改築工事中の坂田小学校校舎を視察

### 議会だより71号の訂正とお詫び

大変ご迷惑をおかけしました



前号で一部に誤表記等がありましたので、次のように訂正してお詫びいたします。

- 表紙キャプション 「(誤)読売ヴェルディ → (正)東京ヴェルディ」
- 2頁上 宮里 芳男 議員 一般質問 3段目 「問のズレ及び答弁者の囲みの抜け」
- 11頁 教育長の同意案件 下の一覧表 「上里 善清 教育長 (誤)× → (正)○」
- 14頁下 海外移住者子弟制度存続意見書 賛否一覧 「上里 善清、呉屋 悟 賛否 いずれも(誤)× → (正)○」
- 20頁上 一般会計修正案 賛否一覧 「与那嶺 義雄 賛否 (誤)退場 → (正)○ 前里 光信 賛否 (誤)○ → (正)×」

## 表紙の題字と写真をお寄せください



あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか？

表紙の題字(『議会だより』の文字。横書き)と写真を募集しています。上手い下手は関係ありません。小学生から大人まで、いきいきとした題字と笑顔あふれる写真をお待ちしています。

※詳細は議会ホームページをご覧ください。

送付先

議会事務局(担当:新川)

Tel. 945-5122 Fax. 945-5045

Mail: gikai-jimu@town.nishihara.okinawa.jp

### 題字制作者

議会だより  
第72号



【ひとこと】

習字をならって2、3年になります。6年生の卒業記念になればと、今回、挑戦してみました。

4月議会の傍聴者

延べ人数

24人

議会だよりに対するご意見、ご要望はこちらへ

西原町議会事務局  
TEL:098-945-5122

つばやき

ああ栄冠は君に輝く。4月27日にゴルフの宮里優作プロが2年ぶり4度目の優勝を勝ち取った。最終ホールで3人が12アンダーで並び、この1打を決めれば優勝?プロでも難しい下りのパットであり、沖縄県民の誰もが3人によるプレーオフを覚悟していたと思うが、見事バーディーの13アンダーで優勝!本人はもちろん、多くのギャラリイ、県民も大喜びである。優作、したいひゃ。

また、5月7日にはBリーグの琉球ゴールデンキングスが最終戦で2位の大阪エヴェッサに連勝し、プレーオフのCS最後の1枠を獲得した。来る13日のシーホース三河との準決勝に向けて、ぬちかじりチバリヨー!沖縄の県民性はともすれば消極的な、なんくるないさ精神でしたが、この2試合を見て感じたのは、どうにかしないといけない、という気迫がなしいたと思ったのは私だけ? (屋比久 満)